

# IV 基金特別会計

## IV-1 貸借対照表

平成22年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
一般会計貸付金	0	276,927,360	△ 276,927,360
流動資産合計	0	276,927,360	△ 276,927,360
2 固定資産			
(1) 特定資産	0	3,043,381,714	△ 3,043,381,714
退職給付引当資産	0	99,211,157	△ 99,211,157
減価償却引当資産	0	1,060,607,865	△ 1,060,607,865
公益事業基金	0	1,700,000,000	△ 1,700,000,000
事業資金積立資産	0	183,562,692	△ 183,562,692
(2) その他の固定資産	0	212,407,775	△ 212,407,775
敷金	0	212,407,775	△ 212,407,775
固定資産合計	0	3,255,789,489	△ 3,255,789,489
資産合計	0	3,532,716,849	△ 3,532,716,849
II 負債の部			
1 流動負債	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2 固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産	0	3,532,716,849	△ 3,532,716,849
(うち特定資産への充当額)	0	(3,043,381,714)	(△3,043,381,714)
正味財産合計	0	3,532,716,849	△ 3,532,716,849
負債及び正味財産合計	0	3,532,716,849	△ 3,532,716,849

注 基金特別会計閉鎖に伴い、その資産を一般会計に移行した。

## IV-2 正味財産増減計算書

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①特定資産運用収益	55,174,825	50,634,169	4,540,656	
退職給付引当資産利息収益	1,552,268	613,200	939,068	
減価償却引当資産利息収益	8,198,172	9,498,531	△ 1,300,359	
公益事業基金利息収益	44,394,473	38,353,842	6,040,631	
事業資金積立資産利息収益	1,029,912	2,168,596	△ 1,138,684	
③他会計からの繰入額	13,369,193	72,967,588	△ 59,598,395	
一般会計繰入額	13,369,193	72,967,588	△ 59,598,395	
経常収益計 (A)	68,544,018	123,601,757	△ 55,057,739	
(2) 経常費用				
①他会計への繰出額	63,340,684	129,285,122	△ 65,944,438	
一般会計繰出額	63,340,684	129,285,122	△ 65,944,438	
経常費用計 (C)	63,340,684	129,285,122	△ 65,944,438	
当期経常増減額 (A)-(C)	5,203,334	△ 5,683,365	10,886,699	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計 (A)	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①基金特別会計閉鎖による振替額		0		
退職給付引当資産振替額	104,234,987	0	104,234,987	
減価償却引当資産振替額	1,008,172,144	0	1,008,172,144	
公益事業基金振替額	1,700,000,000	0	1,700,000,000	
敷金振替額	199,681,487	0	199,681,487	
一般会計振替額	525,831,565	0	525,831,565	
経常外費用計 (C)	3,537,920,183	0	3,537,920,183	
当期経常外増減額 (A)-(C)	△ 3,537,920,183	0	△ 3,537,920,183	
当期一般正味財産増減額	△ 3,532,716,849	△ 5,683,365	△ 3,527,033,484	
一般正味財産期首残高	3,532,716,849	3,538,400,214	△ 5,683,365	
一般正味財産期末残高	0	3,532,716,849	△ 3,532,716,849	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	0	3,532,716,849	△ 3,532,716,849	

## IV-3 財務諸表に対する注記

基金特別会計は平成22年3月末日をもって閉鎖し、その資産は全て一般会計に統合した。

### 1 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……………購入時の取得価格

なお、償却原価法については、取得価格と債券金額の差額について重要性が乏しいため、適用しておりません。

### 2 特定資産の増減額及びその残高

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当資産	99,211,157	13,369,193	112,580,350	0
減価償却引当資産	1,060,607,865		1,060,607,865	0
公益事業基金	1,700,000,000	0	1,700,000,000	0
事業資金積立資産	183,562,692	276,927,360	460,490,052	0
合 計	3,043,381,714	290,296,553	3,333,678,267	0

### 3 閉鎖した基金特別会計の資産

閉鎖した基金特別会計の退職給付引当資産、減価償却引当資産及び公益事業基金は資産として、また事業資金積立資産はこれを取崩して他の現預金と共に一般会計に移行した。

移行した資産の内訳は次のとおりである。

科 目	移行額	(単位：円)
現預金	523,706,125	
未収入金(敷金戻り)	2,125,440	
特定資産		
退職給付引当資産	104,234,987	
減価償却引当資産	1,008,172,144	
公益事業基金	1,700,000,000	
敷金	199,681,487	
合 計	3,537,920,183	

# IV-4 財 産 目 録

平成22年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産	0	
流動資産合計		0
2 固定資産	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1 流動負債	0	
流動負債合計		0
2 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産		0

注 基金特別会計閉鎖に伴い、その資産を一般会計に移行した。